

【「やや感じる、とても感じる」と回答した方のみ】

どのようなことに不安や不自由を感じますか(いくつでも)

- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| 1. 健康面 | 2. 人間関係 | 3. 金銭面 | 4. 食事面 |
| 5. その他(| |) | |

(4)認知症施策推進に関する質問

あなたの持つ認知症のイメージに近いものを選んでください。(いくつでも)

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1. 何もかも分からなくなる | 2. 周りに迷惑をかける |
| 3. サポート次第で住み慣れた地域で生活できる | |
| 4. 生活の仕方で進行を遅らせることができる | |
| 5. 認知症を受け入れて明るく過ごせる | |
| 6. 他人に知られたくないもの | 7. その他() |

自分や家族が認知症になったときにどのようなことが困ると思いますか。

- | | | |
|--------|-----------|-------------------|
| 1. 徘徊 | 2. 記憶障害 | 3. 日常生活に影響する困った言動 |
| 4. 介護 | 5. 金銭管理 | 6. 詐欺被害 |
| 7. 住まい | 8. その他() | |

もし、あなたが認知症になったら、どのように暮らしたいと思いますか(1つのみ)

- | |
|---|
| 1. できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活していきたい |
| 2. 医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい |
| 3. 身の回りのことができなくなってしまうので、介護施設で必要なサポートを受けながら暮らしたい |
| 4. 誰にも迷惑をかけないよう、ひとりで暮らしていきたい |
| 5. その他() |

認知症になっても、住み慣れた地域で生活しつづけるために、特に必要と考えるものは何ですか(3つまで)

- | | | | |
|-----------|---------------|----------------|-------------|
| 1. 周囲の理解 | 2. 医療 | 3. 介護の専門的なサポート | 4. 仲間と集える場所 |
| 5. 行政の支援 | 6. 気軽に相談できる窓口 | | |
| 7. その他() | | | |

あなたや、あなたの家族に認知症の疑いがあるとき、家族や知人以外では、どこに相談すると思いますか(いくつでも)

- | | | |
|---------------|----------------------|---------------------|
| 1. 地域包括支援センター | 2. 市役所 | 3. かかりつけ医 |
| 4. 介護サービス事業所 | 5. 保健福祉事務所 | |
| 6. 認知症サポーター | 7. 民生委員 | 8. 認知症コールセンター(神奈川県) |
| 9. その他() | 10. どこに相談したらよいかわからない | |

鎌倉市の認知症の取組で知っているものはありますか(いくつでも)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 徘徊高齢者 SOS ネットワークシステム | 2. 認知症高齢者等早期発見支援事業 |
| 3. 認知症高齢者見守りシール | 4. 家族介護教室 |
| 5. オレンジカフェ | 6. 認知症サポーター養成講座 |

7. 認知症ケアパス

8. その他()

(5)在宅医療に関する質問

自分らしい生活をするため、希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいることについて自ら考え、家族や知人等の周りの方と話し合うことを「人生会議」(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)といいますが、「人生会議」(ACP)について知っていますか(1つのみ)

1. よく知っている 2. 聞いたことはあるがよく知らない 3. 知らない
4. その他()

万一のことに備えて、すでに準備している、もしくは、準備を進めている「終活」として取り組んでいることはありますか(いくつでも)

1. エンディングノート 2. 遺言書の作成 3. 死後事務の委任契約
4. 家族との話し合い 5. その他()
7. 取り組んでいない

(6)老人福祉センターに関する質問

老人福祉センターを利用したことがありますか(1つのみ)

1. よく利用する 2. あまり利用しない 3. 利用したことがない 4. 知らない

【「あまり利用しない、利用したことがない、知らない」と回答した方のみ】

どういった施設であれば利用したくなりますか(いくつでも)

1. 魅力的な講座が受けられる 2. 気楽に過ごせる 3. 知り合いと集まれる
4. 静かに過ごせる 5. 体を動かせる
6. その他()

老人福祉センターにおいて、高齢者の生きがいづくりのため、多世代が交流できる仕組みを作場合、どのような取組を希望しますか(いくつでも)

1. 多世代が共有して過ごせる空間づくり 2. イベントでの多世代交流
3. サークル間やサークル内での多世代交流 4. その他()

老人福祉センターは、原則的に60歳以上が利用できる施設ですが、生きがいづくりを目的とした多世代交流事業も行っています。今後どのような活用が望ましいと思いますか(1つのみ)

1. 高齢者のみが利用できる施設 2. 多世代が広く利用できる施設
3. その他()

市内に5施設ある老人福祉センターは、名越やすらぎセンター、教養センターといった名称を付けて運用しています。この名称を変更しイメージを変えることにより、利用促進につながると思われますか(1つのみ)

1. つながる 2. つながらない 3. その他の利用促進策がよい()

(7)地域包括支援センターの認知度に関する質問

鎌倉市には、現在、地域包括支援センターが10箇所あります。あなたは、地域包括支援セン

ターをご存知ですか。また、利用したことがありますか(1つのみ)(前回と重複)

1. 利用したことがある。または、現在利用している
2. 地域包括支援センターを知っているが、利用したことはない
3. 地域包括支援センターを知らない

(8)その他

本市の高齢者施策について、知っているものを教えてください。

1. 公衆浴場利用料の助成
2. デイ銭湯
3. 福寿カード、高齢者外出促進マップによる外出支援
4. 運転免許返納者等への交通費助成
5. 非課税世帯へのバス割引乗車証購入費助成
6. 終活事業(エンディングノートの配布、セミナーなど)
7. 高齢者見守り登録制度
8. 緊急通報装置の貸出
9. 配食サービス利用料の助成
10. 徘徊高齢者 SOS ネットワーク登録
11. 認知症高齢者への見守りシールの配付
12. 認知症高齢者への GPS 機器貸し出し
13. 訪問理美容サービス利用費の助成
14. 上記以外()

現状実施している高齢者施策において、足りないと思う部分はどのような点ですか。

自由記述→()

最後に、鎌倉市の高齢者福祉に関してご意見がございましたらご記入ください

(前回と重複)

自由記述→()